

フィルタリングソフトの試行的導入について

1 主旨

児童・生徒へより安全なWEBサイトを提供するとともに、ネットリテラシーの向上を図るため、新たなフィルタリングソフトをモデル校4校に対して令和5年7月に試行的に導入する。

2 モデル校

【小学校】駒繫小学校、東玉川小学校 【中学校】深沢中学校、上祖師谷中学校

3 子どもの意見を生かす「せたがやネットフォーラム」の開催

(1) 目的

モデル校から各校6名程度の代表児童・生徒が集まり、ネットの使用上の課題について話し合い、子どもたちからの意見をまとめる。

(2) 講師

兵庫県立大学教授 竹内 和雄氏

※「生徒指導提要」の改訂にかかわり、執筆者の一人

文部科学省ネットパトロール調査研究協力者、総務省青少年インターネットWG
構成員、総務省（近畿総合通信局）「スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会議」座長などを歴任。

(3) 開催スケジュール

令和5年5月24日(水)	第1回テーマ「顔合わせ・ネットの利用について」
6月28日(水)	第2回テーマ「アンケート結果の分析」
8月9日(水)	第3回テーマ「提言の作成」

4 導入後の主な目的

- (1) 児童・生徒が、インターネットで検索している言葉を把握し、「せたがやネットフォーラム」の意見に基づき、どのように生かしていくかについて検証を進める。
- (2) 児童・生徒の様子についてタブレットの利用時間や時間帯、インターネット接続時間などを基に教育委員会事務局が分析し、児童・生徒の様子の変化を捉える一助とする。また、認識した情報について、どのように受け止め、児童・生徒の個別の関わりに生かしていくべきかについても教育委員会事務局が検証し、考えをまとめる。
- (3) 上記、検証を実施するにあたっては、モデル校の児童・生徒及び教員の意見を十分に聴取し今後の取り組みに反映させていくものとする。

5 今後のスケジュール

令和5年7月 モデル校4校で試行開始

令和6年2月 文教常任委員会報告（活用結果の検証と今後の方針について）